

2006 年度

科目名 マスコミ論 B	対象学科・学年 文学部日文1回生 文学部英米1回生 文学部文財1回生 人間人社1回生	担当者 小川 丈治																											
授業テーマ 映像作品の可能性																													
授業の概要と目標 「マスコミ論」は新聞、雑誌、放送、映画などのメディア（Media=媒体）を通じて、大量の情報を不特定多数の人々に伝える行為(Mass Communication=マスコミュニケーション、略してマスコミ)を論じる学問です。この情報を表現する手段は、以前は言語が主でしたが、最近では映像に比重がかかっています。学校では言語（日本語、外国語）の勉強はしてきましたが、映像の見方や描き方の勉強はなおざりです。これではいけません。講義では映像作品の制作とその可能性に焦点を当ててお話しします。																													
評価方法 採点は学年末のレポート内容70点、出席日数30点で計算します。																													
テキスト 指定しません。毎回プリントを配付します。	著者	出版社																											
参考書 講義のたびに紹介します。	著者	出版社																											
授業スケジュール・内容 <table border="0"> <tr> <td colspan="2"><映像作品の制作現場></td><td>第8講 アニメ作品を観る②</td></tr> <tr> <td colspan="2">第1講 アメリカの映画制作</td><td>第9講 「火垂るの墓」</td></tr> <tr> <td colspan="2">第2講 コマーシャルの制作現場</td><td>第10講 アニメとドラマの表現特性を比較する</td></tr> <tr> <td colspan="2"><虚構としての映画の可能性></td><td>第11講 CG表現の可能性①</td></tr> <tr> <td colspan="2">第3講 アニメの歴史概観</td><td>第12講 「ジュラシックパーク」</td></tr> <tr> <td colspan="2">第4講 アニメ作品を観る①</td><td>第13講 CG表現の可能性②</td></tr> <tr> <td colspan="2">第5講 「もののけ姫」</td><td>第14講 「ハリーポッター」</td></tr> <tr> <td colspan="2">第6講 アニメの制作現場</td><td>第15講 講義のまとめ</td></tr> <tr> <td colspan="2">第7講</td><td></td></tr> </table> <注意>「マスコミ論」を2単位だけとる人は、なるべく「マスコミ論A」（前期）を履修して下さい。B（後期）は前期の講義の応用編的内容です。 <備考>毎回所蔵のビデオや写真資料を多用し、言葉と映像の両方を使って、講義の主題に迫ります。講師は元TVディレクター。南米ペルーに滞在3年。			<映像作品の制作現場>		第8講 アニメ作品を観る②	第1講 アメリカの映画制作		第9講 「火垂るの墓」	第2講 コマーシャルの制作現場		第10講 アニメとドラマの表現特性を比較する	<虚構としての映画の可能性>		第11講 CG表現の可能性①	第3講 アニメの歴史概観		第12講 「ジュラシックパーク」	第4講 アニメ作品を観る①		第13講 CG表現の可能性②	第5講 「もののけ姫」		第14講 「ハリーポッター」	第6講 アニメの制作現場		第15講 講義のまとめ	第7講		
<映像作品の制作現場>		第8講 アニメ作品を観る②																											
第1講 アメリカの映画制作		第9講 「火垂るの墓」																											
第2講 コマーシャルの制作現場		第10講 アニメとドラマの表現特性を比較する																											
<虚構としての映画の可能性>		第11講 CG表現の可能性①																											
第3講 アニメの歴史概観		第12講 「ジュラシックパーク」																											
第4講 アニメ作品を観る①		第13講 CG表現の可能性②																											
第5講 「もののけ姫」		第14講 「ハリーポッター」																											
第6講 アニメの制作現場		第15講 講義のまとめ																											
第7講																													